

新型コロナウイルス感染症発症者について

日頃より、当法人の運営にご理解とご協力を賜わり、心より御礼申し上げます。

この度、グループ施設の救護施設において、職員が新型コロナウイルスに感染していることが、所轄保健所により確認されました。現在判明している事項及び当施設の対応についてご報告申し上げます。

1. 事業所名 救護施設もくせい

2. 感染者 職員 1名（支援員）

3. 症状の経過

4/26（月） 最終勤務日

※検温において平熱で、サービス提供中に容体の変化もありませんでした。

4/28（水） 新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、茨城県からの協力依頼により全職員 PCR 検査実施

4/30（金） PCR 検査の結果、職員1名の陽性が確認されました。感染した職員は発熱もなく、目立った症状はありません。なお、そのほかの職員は全員陰性でした。

※今日現在、当施設職員及びご入所者に、感染が疑わしい症状は出ておりません。

4. 当事業所の対応について

水戸市及び水戸市保健所のご助言、ご指導を賜りながら、ご入所者様及び職員の安全を第一に考え、感染拡大防止に全力で取り組んで参る所存でございます。

本日、当施設及び併設する特別養護老人ホームもくせいの館内の、消毒を実施しました。また、入所者全員のPCR検査及び当該職員と接触の可能性のある入所者には、併せて抗原検査を行いました。抗原検査の結果は、全員陰性でした。PCR検査の結果は、明日判明する予定です。

併設の特別養護老人ホームもくせいにつきましては、日頃より感染防止対策として、救護施設との接触を極力控えておりましたので、感染拡大防止策を講じた上で、継続して運営して参ります。尚、経過及び今後の対応については、随時、ホームページにて情報公開いたします。

当事業所のサービスをご利用いただいている皆様、ご家族の皆様、地域の皆様には、大変なご心配とご迷惑をお掛けしましたこと、心より深くお詫び申し上げます。

併せて、感染した職員の、人権尊重・個人情報保護にご理解とご配慮をお願い申し上げます。

令和3年4月30日

社会福祉法人 北養会

救護施設もくせい

理事長 大久保泰子

施設長 伊藤弘毅

お問合せ先 救護施設もくせい TEL:029-303-7373（伊藤、和地）